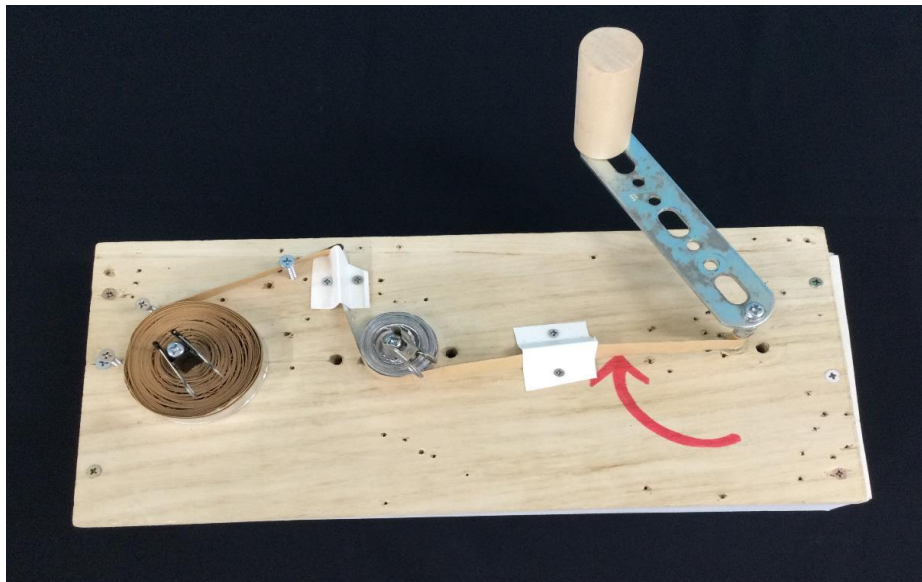


令和4年度 自作教材教具集



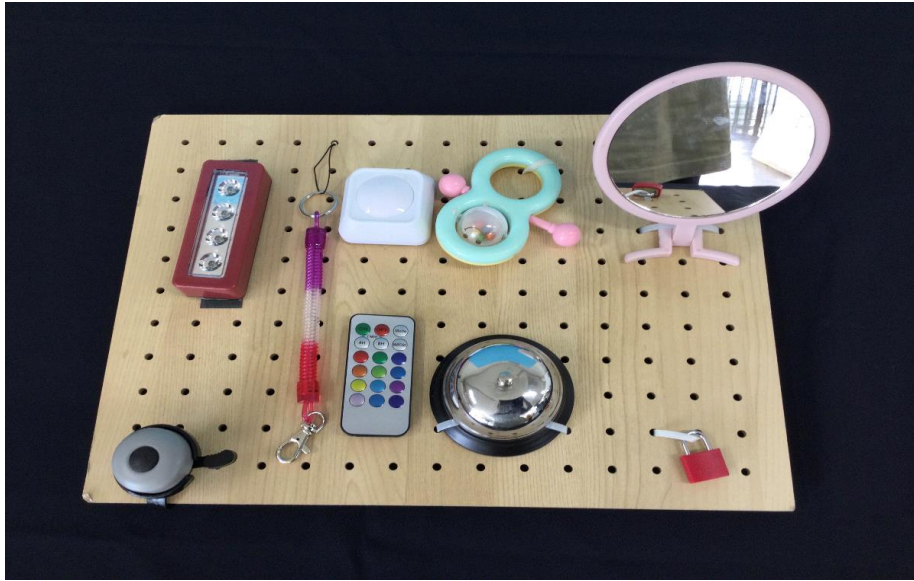
瀬谷養護学校
教育支援チーム

目次

1 操作の学習		あさがお観察日記	… P25
		タイマー式スイッチ	… P26
		上から打とう！	… P27
		スタンドグラス風 かさと雨	… P28
		リコーダーエチュード(♯/プラノ)	… P29
		報告・連絡・相談ワークシート(実習用)	… P30
太田Stage I			
いたずらボード	… P2		
プットイン	… P3		
ボタン留め練習	… P4		
スナップボタンの練習	… P5		
太田Stage II			
ボルトナット	… P6		
目指せ輪ゴム名人	… P7		
絵描き歌	… P8		
太田Stage III-1			
ビーズ通し	… P9		
順番ビーズ通し	… P10		
2 認知			
太田Stage I			
色弁別・プットイン	… P11		
太田Stage II			
着替え手順書	… P12		
色と形の統合	… P13		
太田Stage III-2			
パンを数えよう	… P14		
ひらがなの書き取り	… P15		
数の多少比較	… P16		
ひらがな書き取り	… P17		
3 コミュニケーション			
太田Stage I			
スケッチブックシアター	… P18		
太田Stage III-2			
文章構成	… P19		
4 授業			
ほねほね君	… P20		
わたしのワンピース選体験映像	… P21		
授業の流れボード	… P22		
星空シーツ	… P23		
焚き木(箱)積み	… P24		
		5 その他	
		アルミ巻き取り機	… P31
		風車	… P32

教材教具名	いたずらボード	分類	Stage I	
		対象授業等 (内容) (学部)	自立活動	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手指の巧緻性を高める。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音を鳴らす、光を付けるなど指先を使って操作する。
材料	
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 操作したことで視覚的にわかりやすい道具を設置した。 ・ 取り外しても遊べるように一部の教材を面ファスナーで固定した。

使ってみてよかったところ、効果等

--

教材教具名	プットイン	分類	Stage I 操作	
		対象授業等 (内容) (学部)	自立活動	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 手指の巧緻性を高める。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ボタンを箱に入れる。
材料	<ul style="list-style-type: none"> タッパー、ボタン、ゴム
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ボタンにゴムがついていることで、誤飲の危険なくプットインができるようにした。 布が動いて穴に入れにくい状況がなくなるので、ボタン掛けの前段階として取り組める。

使ってみてよかったところ、効果等

- 始めはボタンを縦にすることが難しかった児童には、立てた状態で穴に入れる部分だけやっていたが、徐々に自分でボタンを縦にして穴に入れることができるようになった。

教材教具名	ボタン留め練習	分類	Stage I 操作	
		対象授業等 (内容) (学部)	自立活動	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボタンを留めることができる。 			

教材教具の概要



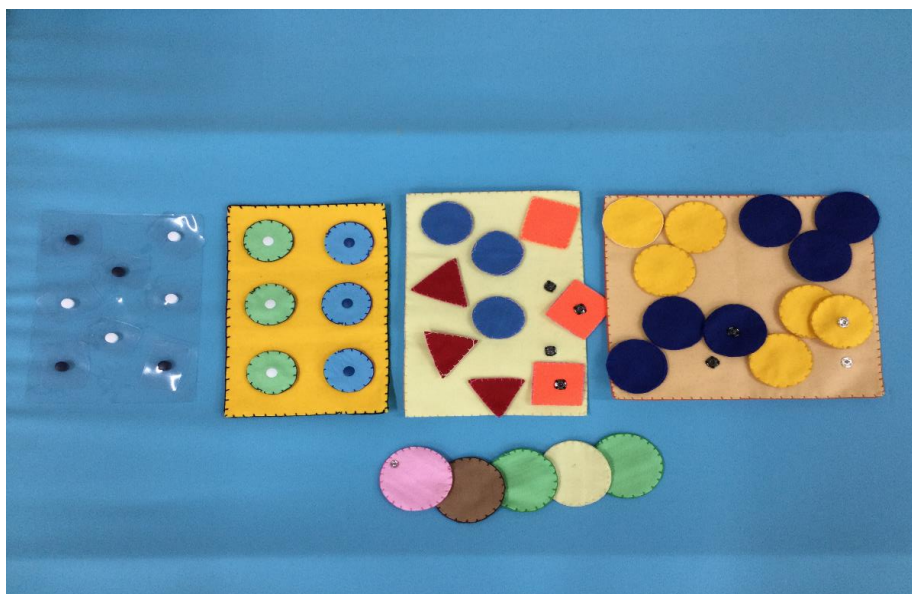
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3cm → 2.5cm → 2cm → 1.5cm と徐々に小さいボタンに取り組んでいく。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ フェルト、ボタン、刺繍糸
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大きなボタンから始め、徐々に小さくしていった。 ・ いろいろなサイズのボタンをつけることで、簡単な物の中に難しいサイズを混ぜた。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 徐々に小さくすることで、拒否感が少なく取り組むことができた。

教材教具名	スナップボタンの練習	分類	Stage I 操作	
		対象授業等 (内容) (学部)	自立活動	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ スナップボタンを留めることができる。 ・ 同じ色のスナップボタンを留めることができる。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ プラスナップ(透明)→プラスナップ(フェルト)→スナップボタン(フェルト)と進めていく。 ・ どこを合わせると良いのかを確認しながら取り組む。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ クリアソフトケース、プラスナップ、フェルト、スナップボタン、刺繍糸
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合わせる部分が分かりやすいようにクリアケースを使用した。 ・ 第2段階としてフェルトにプラスナップをつけることで、合わせる部分を分かりやすくした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 何をするのが視覚的に分かりやすく、一人で取り組めるようになった。

教材教具名	ボルトナット	分類	Stage II 操作		
		対象授業等 (内容) (学部)	自立活動	数学	個別課題
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手指の巧緻性を高める。 ・ 手元を見る。 ・ 作業の報告が出来る。 				

教材教具の概要



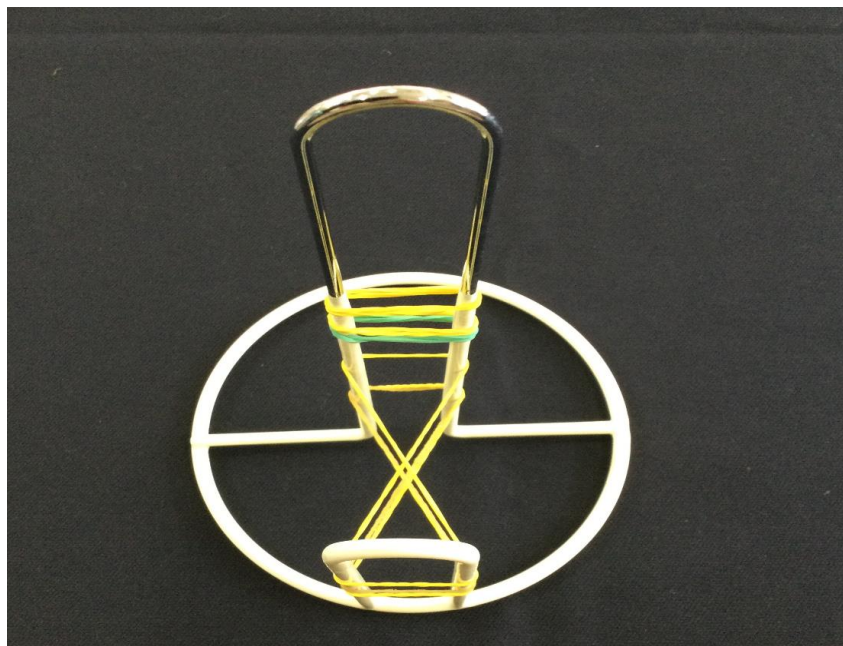
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボルトナットを、向きに気を付けながら、順番に取り付けていく。 ・ 板一枚できたら、報告をする。 ・ ボルトナットの準備を作業として行うこともできる。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボルトナット、不要になった木材
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボルトの大きさに合わせて穴をあけた。 ・ 生徒が分かりやすい穴の数にした。 ・ あえて重みのある板を用いた。

使ってみてよかったところ、効果等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒に始点、終点が分かりやすい。 ・ 使い方によって、課題学習でも使用できるし、校内実習でも数を用意すれば使うことが出来る。

教材教具名	目指せ輪ゴム名人	分類	Stage II 操作	
		対象授業等 (内容) (学部)	自立活動	中学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 手を返して輪ゴムをねじることができる。 片手で物を固定して利き手で輪ゴムを二重にかけることができる。 			

教材教具の概要



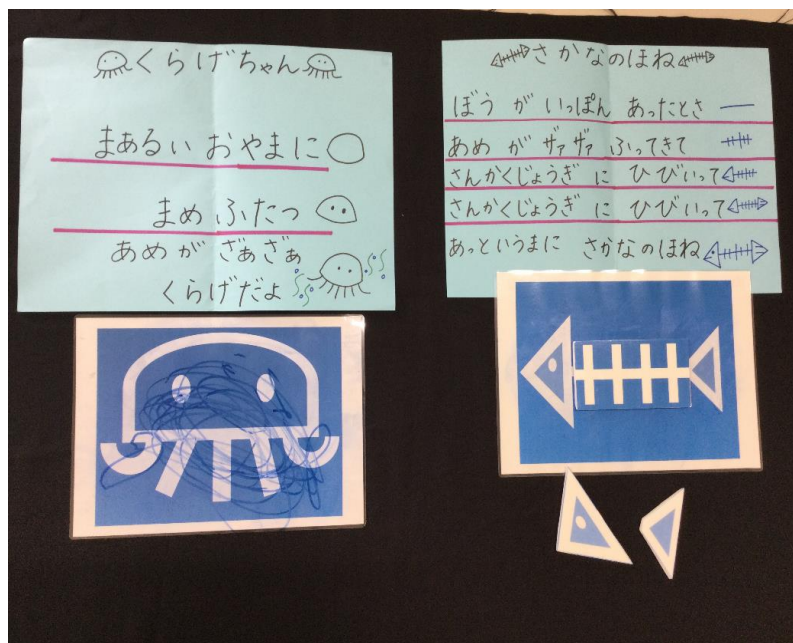
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> 長い突起に輪ゴムを掛け一度ねじった輪ゴムを短い突起にかける。 短い突起にかかっている輪ゴムを外して長い突起にかける。
材料	<ul style="list-style-type: none"> キッチンペーパーホルダー
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> 輪ゴムを掛けるところがゴムになっていて輪ゴムが外れづらくなっている。

使ってみてよかったところ、効果等

<ul style="list-style-type: none"> 自立するので学習の導入としてはとてもわかりやすかった。 輪ゴムが外れずにかけることができるのでモチベーションの向上に繋がった。
--

教材教具名	絵描き歌	分類	Stage II 操作	
		対象授業等 (内容) (学部)	音楽	小学部
ねらい	・ 音楽を聴きながら、イラストを描いたり貼ったりする。			

教材教具の概要



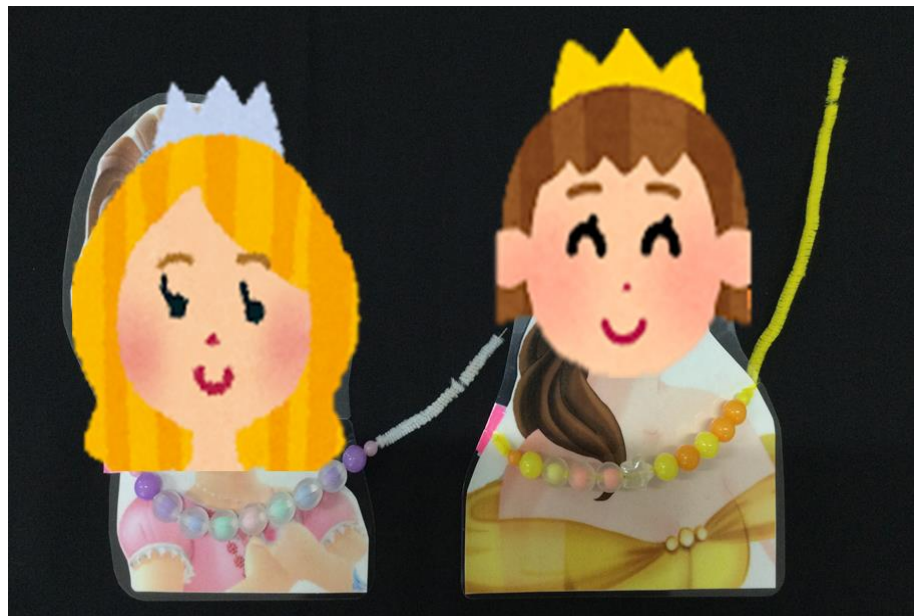
使用方法	・ 曲に合わせてイラストが描いてある用紙(見本)にホワイトボードペンでなぞったり、イラストのパーツごとのパネルを貼ったりする。
材料	・ イラストが描かれた用紙、ホワイトボードペン、貼りパネル
工夫点	・ イラストは、ペンでなぞれるように線を太く設定している。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 描くものに注目できるようになった。

教材教具名	ビーズ通し	分類	Stage III-1 操作	
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手指の巧緻性を高める。 			

教材教具の概要



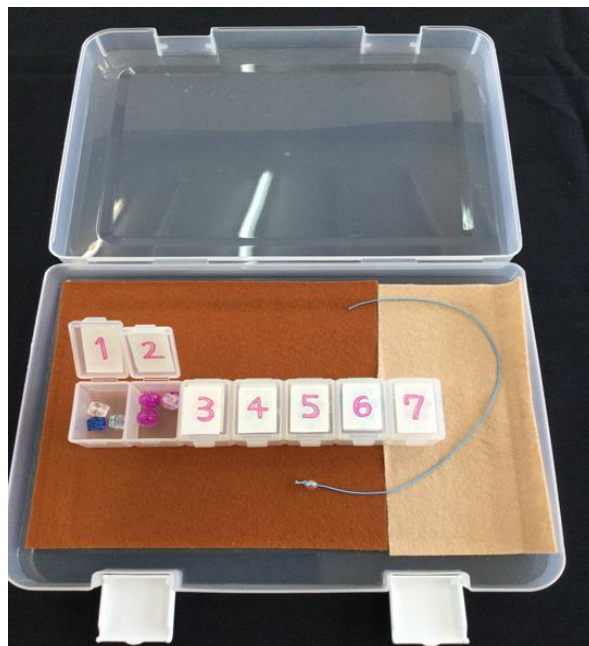
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ モールにビーズを通す。 ・ ステップアップでビーズのサイズを変えたり、手本通りに通す。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラミネートしたキャラクター、モール、ビーズ
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ テグスではなくモールにしたことで、ビーズを一人でも通すことができるようにした。 ・ キャラクターのネックレスを作ってあげるという設定にすることで意欲を引き出せるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ はじめテグスでは難しかった子どもも、モールがビーズを滑るのを止めてくれるおかげで一人で取り組めるようになった。
- ・ 子どもが好きなキャラクターやネックレスという設定でモチベーションが上がった。

教材教具名	順番ビーズ通し	分類	Stage III-1 操作		
		対象授業等 (内容) (学部)	国語	数学	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手指の巧緻性を高める。 ・ ビーズを順番に通すことで、作品を完成させる。 				

教材教具の概要



使用方法	・ 数字が書かれた順番に薬ケースからビーズを出し、通す。
材料	・ ビーズ、プラスチックケース、フェルト、ピルケース、糸
工夫点	・ ビーズをつまみやすくするため、ケースの底にフェルトを貼った。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 数字は順番に並べられない生徒だが、「順番」がわかるので、自立課題として取り組むことができた。
- ・ フェルトを貼ったことにより、ビーズをつかみやすくなり、生徒のイライラが減った。

教材教具名	色弁別・プットイン	分類	Stage I 認知	
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ カードの色弁別をすることができる。 ・ 手元を注視し、カードを枠に入れることができる。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4色のカードを弁別して、枠の中に入れる。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 箱、画用紙、ラミネート
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色弁別の正誤がわかりやすいように、背景を大きく見えやすいようにした。 ・ 手元に注目できるように、カードを入れる枠を細くした。

使ってみてよかったところ、効果等

<ul style="list-style-type: none"> ・ これから使用する予定。

教材教具名	着替え手順書	分類	Stage II 認知	
		対象授業等 (内容) (学部)	日常生活	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい順番で着替えをする。 ・一人で着替えをする。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・一つの工程が終わったらカードをひっくり返す。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトボード、ラミネートフィルム、マグネット
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・めくりやすいように厚さを付けた。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・1つの工程ごとにチェックをすることで、決まった順番で着替えることができるようになった
- ・一人で着替えを進めようとする気持ちが芽生えた。

教材教具名	色と形の統合	分類	Stage II 認知		
		対象授業等 (内容) (学部)	国語	個別課題	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・色カードと白黒のイラストを見て、その二つが統合したものを選ぶ。 ・色の名前を覚える。 				

教材教具の概要	
	
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・色カードと形のカードが貼られたものの下にある黒枠に二つが統合されたカードを貼る。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・2リングファイル、色カード、白黒イラストカード、白黒写真、ラミネート、面ファスナー、画用紙
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ブック式にすることで、一人で学習に取り組めるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等	
<ul style="list-style-type: none"> ・一人で学習に取り組むことができていた。色名とイラストのものの名前を言いながら学習していた。 	

教材教具名	パンを数えよう	分類	Stage Ⅲ-2 認知		
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	数学	算数
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10までの数を数えることができる。 ・ ごっこ遊びを通して、楽しみながら数の学習をする。 				

教材教具の概要



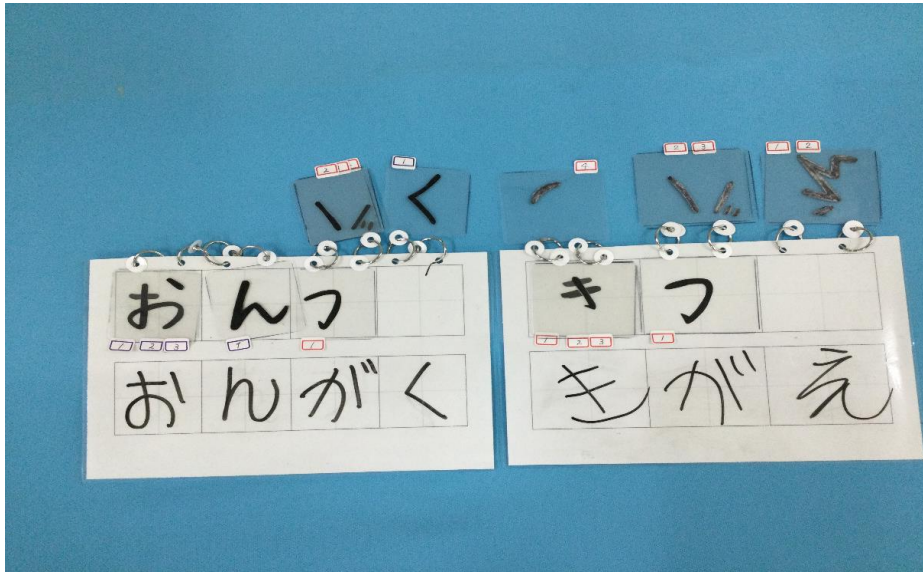
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもがパン屋さん役をする。教員がお客さん役になり「パンを〇〇個ください。」と言う。 ・ パンのスクイーズを10マスのボックスに入れながら指示された数だけ数える。 ・ パックに詰めて、お客さん役の教員に渡す。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ パンのスクイーズ、100円ショップの小物入れ、ランチボックス、トング
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもが好きなごっこ遊びをしながら、数の学習ができるようにした。 ・ 10マスのボックスを使うことで、子どもが安心して学習に取り組めるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 子どもが楽しそうに学習に取り組めた。
- ・ 友達とペアになって学習に取り組むこともできた。
- ・ 店員さんになりきることで、数え間違えてもネガティブにならずやり直すことができた。

教材教具名	ひらがなの書き取り	分類	Stage Ⅲ-2 認知		
		対象授業等 (内容) (学部)	国語	個別課題	小学部
ねらい	・ ひらがなを正しい筆順で書くことができる。				

教材教具の概要



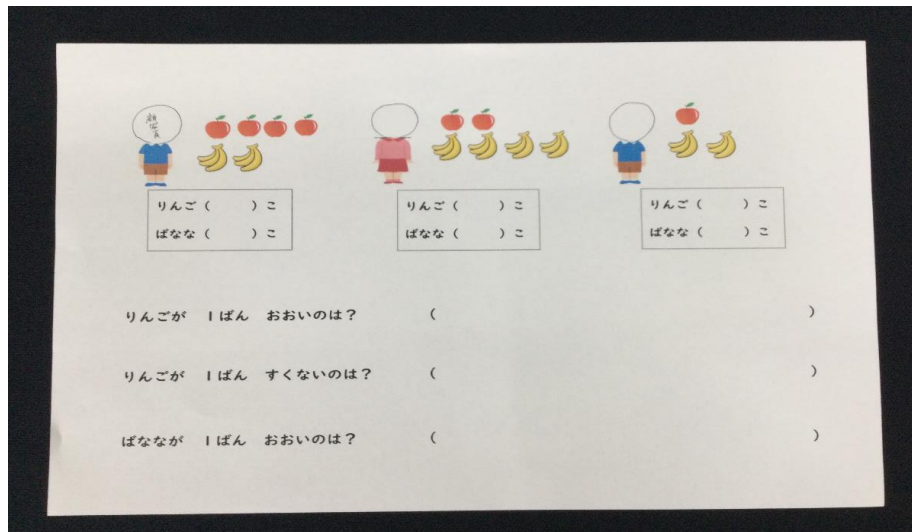
使用方法	・ インデックスに書かれた数字の順番にカードを操作し、一画ずつ書き取る
材料	・ ラミネートフィルム、台紙、リング
工夫点	・ 一画ずつ提示し、筆順が分かるようにした。 ・ 自分で取り組めるように数字で順番を示した。

使ってみてよかったところ、効果等

・ 正しい筆順で書いたり、文字の形を正しくとらえたりすることができるようになった。

教材教具名	数の多少比較	分類	Stage Ⅲ-2 認知	
		対象授業等 (内容) (学部)	数学	個別課題 小学部
ねらい	・ 数の多少比較ができる。			

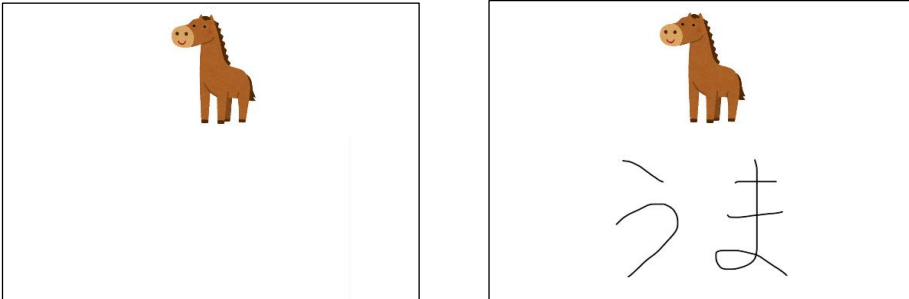
教材教具の概要



使用方法	・ プリントを見ながら数の多少を比較することができる。
材料	・ プリント
工夫点	・ 本人と友達が登場するプリントを使用することで、楽しく取り組めるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等	

教材教具名	ひらがな書き取り	分類	Stage Ⅲ-2 認知	
		対象授業等 (内容) (学部)	国語	個別課題 小学部
ねらい	・ ひらがなを書くことができる。			

教材教具の概要	
	
使用方法	・ タブレットを見ながらひらがなを書く。
材料	・ タブレット、写真、文字を書く動画(タブレットのメモ機能で書き取ったものを画面録画)
工夫点	・ タブレットで動画を見ながら確認することで、自分から取り組めるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

教材教具名	スケッチブックシアター	分類	Stage I コミュニケーション		
		対象授業等 (内容) (学部)	朝の会	余暇	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 朝の会の始まりやお楽しみの時間などに、児童が絵や歌カードに注目して見ることができる。 子どもが自分で操作しながら、言葉や歌に合わせて、順番に絵をめくることができる。 				

教材教具の概要



歌の絵カード
『すうじのうた』

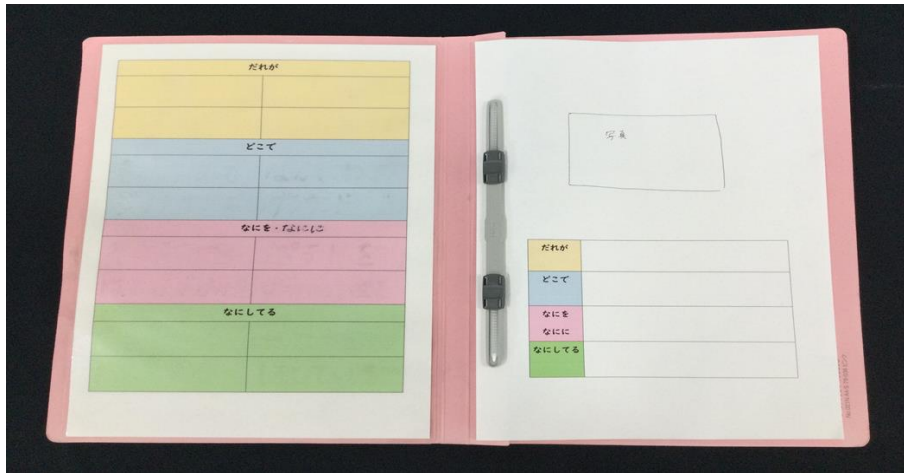
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> 「始まるよ～♪始まるよ～♪お楽しみが始まるよ～♪」の言葉かけで、教員に注目させる。スケッチブックシアターでは、トントンの音を出しながら、「どなたですか？」とお話を進める。 『すうじのうた』では、CDをかけながら歌詞に合わせて絵カードをめくる。児童がめくれるように手もとに置く。歌いながら数字の順にめくっていく。
材料	<ul style="list-style-type: none"> スケッチブック(画用紙)、クレヨン、水彩絵の具、筆、カッター、CD
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> できるだけ鮮明な色を使い、児童に分かりやすいイラストにした。めくりや絵カード形式にすることで、児童も触ったりして身近に見れるようにしたり、見やすいように大きさも工夫した。

使ってみてよかったところ、効果等

- 朝の会の始まり時や活動の切り替えの時などに、教員が「お楽しみが始まるよ～」と言葉をかけると、子どもが注目するようになった。
- CDに合わせて絵カードを見る楽しみを体験したことで、子どもがもう一度見たいと要求したり、自分から積極的に歌に合わせてカードをめくったりする姿が見られた。

教材教具名	文章構成	分類	Stage Ⅲ-2 コミュニケーション	
		対象授業等 (内容) (学部)	国語	個別課題 小学部
ねらい	・ 文章を構成することができる			

教材教具の概要



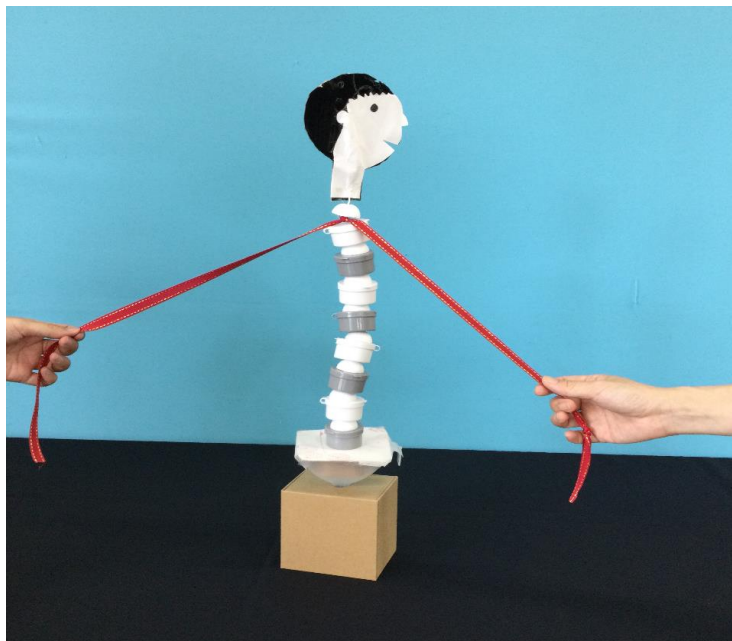
使用方法	・ 写真を見て色分けされた選択肢の中からキーワードを選び、文章を構成する。
材料	・ 紙ファイル、ラミネートフィルム、写真
工夫点	・ 本人や友達の写真を使用することで楽しく取り組めるようにした。 ・ 主語、述語等を色分けすることによって、わかりやすくした。

使ってみてよかったところ、効果等

--

教材教具名	ほねほね君	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	体力づくり	地域の小学校
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> よい姿勢を保つために、腹筋と背筋を使っていることを理解する。 			

教材教具の概要



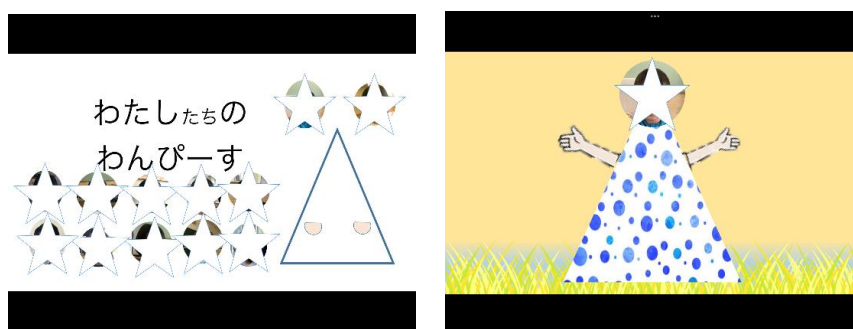
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢に関する授業の中で使用する。リボンを腹筋と背筋に見立てる説明をする。 ①一本のリボンを引くだけでは姿勢が曲がることを体験する。②2本を対角線上に引くことで姿勢を保つことを体験する。
材料	<ul style="list-style-type: none"> 調味料タッパー、半円の発泡スチロール、針金、ボール紙、リボン、箱、漏斗
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> 背骨が曲がる様子がイメージしやすいように作成した。

使ってみてよかったところ、効果等

- 地域の小学生向け姿勢の研修にて使用した。やってみることで腹筋が姿勢保持に関係している事の理解ができたようだった。

教材教具名	わたしのワンピース 追体験映像	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	音楽	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵本の内容を思い出しながら追体験することができる。 ・ 音楽に合わせて移り変わる映像に注目して鑑賞できる。 ・ 天気や模様などの概念の基礎となる言葉と映像を認知する。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵本のお話の内容に沿った歌を聴きながら、テレビに映し出し、展開に注目しながら鑑賞する。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ タブレットのkeynote
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラスの児童全員が順番に出てくることで、期待感を持たせる。 ・ 敢えて絵本とは違うイメージの柄や風景を使用することで、多様な柄の体験が可能になる。 ・ 元の絵本が苦手な児童が授業参加できるよう、陰影のはっきりした図形を使用した。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 1年生から読んできた絵本の追体験をすることで、期待感を持って注目することができた。
- ・ 元の絵本が苦手な児童が授業参加できなかった児童が、参加できるようになり、絵本も読めるようになった。

教材教具名	授業の流れボード	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	音楽	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の学習内容が分かる。 ・ 見通しを持って、学習に取り組む。 			

教材教具の概要	
	
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の授業の流れを、授業の始まりに見せて確認する。 ・ 内容が一つ終わったら、カードを裏返す。常に見える所に置いて、確認できるようにする。 ・ 授業の最後にやることが全て終わったことを、ボードを見せて確認する。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ プラ段、輪ゴム、授業の内容カード(印刷し、ラミネートしたもの)、養生テープ
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ イラストと文字で内容を分かりやすく示した。 ・ カードを裏返すことで、カードの置き場に困らないようにした。 ・ 椅子等に立てかけられるようにし、黒板等がない場所でも使用できるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等
<ul style="list-style-type: none"> ・ イラストを示すことで、内容が分かり見通しを持って取り組める場面が増えた。 ・ 授業の途中で気持ちが他のことに向いてしまった子どもに、サブティーチャーが「次は〇〇だよ」等の声掛けをして確認することができた。

教材教具名	星空シート	分類	授業		
		対象授業等 (内容) (学部)	自立活動	音楽	生活
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 床やマットの上に寝転び、リラックスする。 ・ 身体の力を抜くことができる。 				

教材教具の概要	
	
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 床に布の大きさより少し狭い幅になるようにテープで印をつける。または、マットを敷く。 ・ 床またはマットの上に寝転ぶ。オルゴール曲などをかける。 ・ テープの印の外側に立ち、寝転んだ子どもたちの上でシートを広げて持って上下左右前後に動かす。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大きな布、フェルト、布用ボンド
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 星空をイメージして黒い布にカラフルなフェルトで星型を貼った。

使ってみてよかったところ、効果等	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 上向きに寝転ぶことができなかつた子どもが、星が動く様子を見るために寝転ぶことができた。 	

教材教具名	焚き木(箱)積み	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	生活	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 焚き木(箱)を2人で運び、積むことができる。 ・ 焚き木(箱)の数を数えることができる。 ・ グループごとに積んだ焚き木(箱)の数の大小比較をすることができる。 			

教材教具の概要



1～6までの数字の大小比較カード

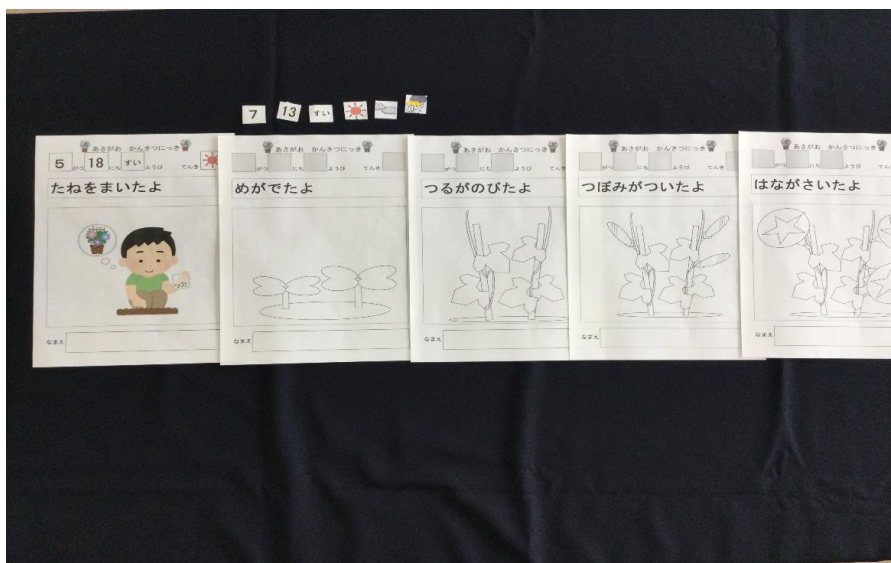
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 焚き木(箱)に取り付けられた取手部分を持ち、運ぶ。積まれた焚き木(箱)に数字カードを貼る。 ・ グループごとに積まれた焚き木(箱)の数の数字カードの長さを比べ、大小比較する。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 焚き木(箱)→段ボール、ぶつかり防止クッション(取手用)、ペットボトル、マジックテープ、1～6までの数字の大小比較カード→マグネットシート、ラミネートフィルム、ホワイトボード
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 焚き木(箱)に重みが出るよう、箱の中に水の入ったペットボトルを取り付けた。持ち手が分かるよう、クッション材を取り付けた。 ・ 数字の大小が視覚的に理解できるように、数字によってカードの長さを変えた。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 友達と協力して運ぶ姿がみられた。
- ・ 数字の大小がカードの長さで確認することができた。

教材教具名	あさがお観察日記	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	生活	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日付や天気がわかる。 ・ あさがおの葉の色や土の色を知る。 ・ 図を意識して色を塗ることができる。 			

教材教具の概要



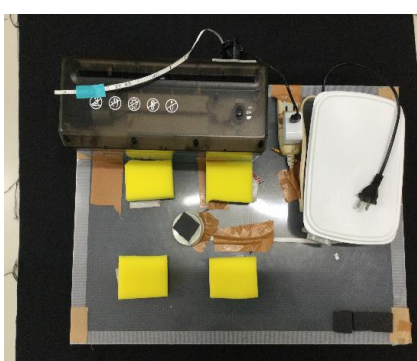
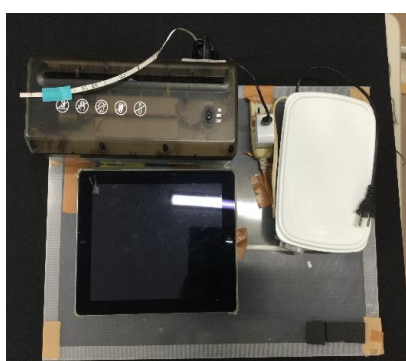
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日付の枠に日付をシールを貼ったり、天気を選んで貼ったりする。 ・ あさがおの様子をみんなで観察し、葉や花の色や土の色を確認し色を塗っていく。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 両面テープ、用紙
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 簡単な図を組み合わせて、シンプルな絵にしたところ。 ・ 日付や天気が難しい子どもにはシール形式にして作成できるようにしたところ。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 図の枠や色を意識して塗る様子が見られた。

教材教具名	タイマー式スイッチ	分類	授業		
		対象授業等 (内容) (学部)	職業	校内実習	個別課題
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ スイッチ操作で一定の時間機器を作動させる。 ・ 動作機器を音楽鑑賞、動画視聴、作業器具、玩具などにより主体的な活動を促す。 ・ 一定の時間で動作が止まることで、再度スイッチ操作を促し、自発的操作を促す。 				

教材教具の概要



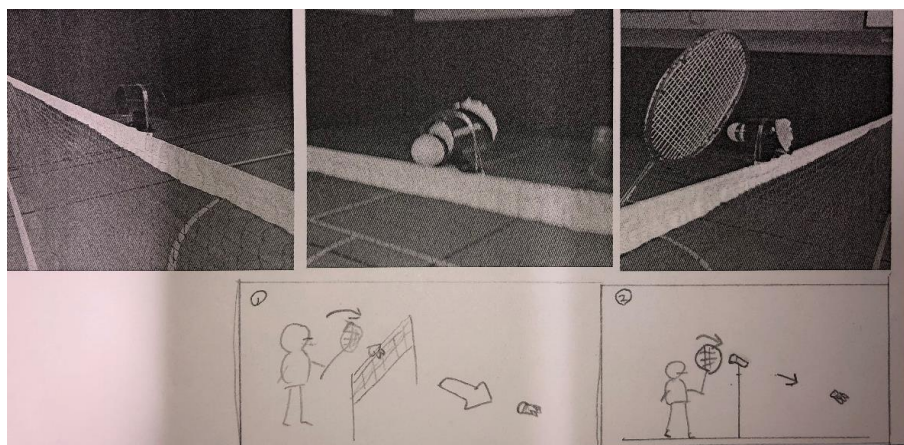
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 押しボタンスイッチに子どもが操作しやすい物を付ける。(ipad等を載せてもよい)。 ・ 盤上のコンセントに動作させたい機器をスイッチオン状態で接続しておく。 ・ タイマーのダイヤルで動作させたい時間を設定する。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ ウレタンマット、アクリル板、ACコンセントタップ、押しボタンスイッチ、スポンジ、銅線、スイッチングタイマー(OMRON H3CR-A)、動作機器(電動シュレッダー、ラジカセ)
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 興味・関心のあることに対して主体的な動きを促す課題設定の補助機器として考案した。 ・ 課題学習や作業学習で題材設定が難しい生徒に、簡単な操作で一定の時間好きなことや作業ができるようにタイマー設定で一定の時間機器が動作するようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 主体的に作業学習に取り組むことが難しい子どもが、ipadのアプリで画面にてのひらを載せる動きによりスイッチが入るようにすることで、アプリの効果音を楽しむ行動を、電動シュレッダーでチラシを裁断する作業に結びつけることができた。

教材教具名	上から打とう！	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	体育	高等部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ シャトルを見て打つことができる。 ・ シャトルを上から下に打ち下ろすことができる。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ ネットに本体をかけて、シャトルを装填する。 ・ 子どもがシャトルを打ったら、次のシャトルを装填して打つを繰り返す。
材料	
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 角度をある程度調節できる。 ・ 黒のカバーを使うことで白のシャトル(コルク)との対比から、より見やすくなった。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 子どもがシャトルを見てラケットを振り下ろせるようになった。
- ・ 慣れてくるに従い、勢いよく振れる子どもが増えた。

教材教具名	ステンドグラス風 かさと雨	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	美術	高等部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> はさみを安全に扱いながら、線に沿って画用紙を切ることができる。 自分で配色を考えながら、作品を制作することができる。 光が透けるカラーセロハンの素材の変化を味わう。 			

教材教具の概要



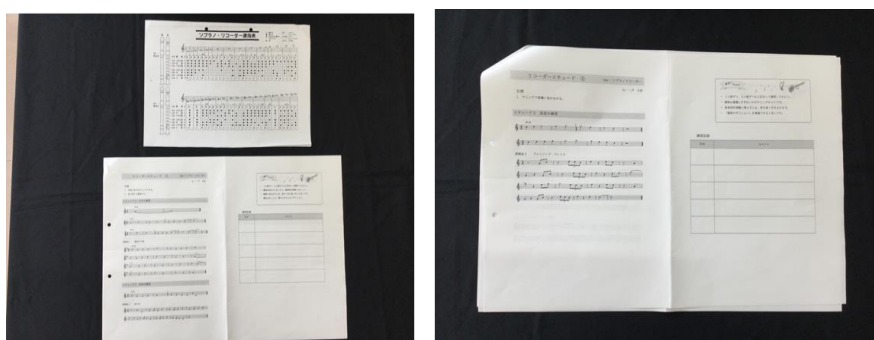
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> 手順書を参考にしながら制作を進める。 制作の見通しを持つ。
材料	<ul style="list-style-type: none"> 色画用紙、カラーセロハン、ラミネートフィルム、ラミネーター、スプレーのり、はさみ
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> 制作中にやり直しができるように、ラミネートフィルムに事前にスプレーのりを吹きかけておいた。 簡単に貼り直しができ、画用紙やカラーセロハンがずれる心配がないため、ストレスがなく取り組める。

使ってみてよかったところ、効果等

- スプレーのりのおかげで貼り直しや、ずれないようにできたため、生徒が自主的に取り組めた。
- ラミネートフィルムやカラーセロハン等、普段は扱わない素材に触れることで興味関心を持つことができた。
- 実態の幅があっても、配置や配色等で工夫がしやすく、それぞれの実態に合わせた達成感を得られた。

教材教具名	リコーダーエチュード (ソプラノ)	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	音楽	高等部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽譜を見て、リコーダーを演奏することができる。 ・ 指の使い方、息のコントロールを意識してリコーダー演奏をすることができる。 ・ 自分ができるところを増やすチャレンジをすることができる。 			

教材教具の概要



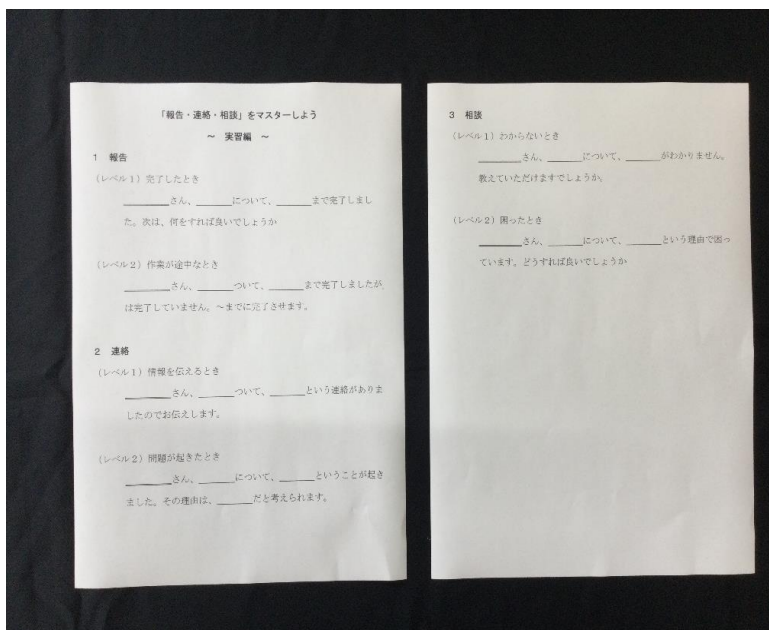
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ リコーダーの運指表も合わせて配付し、課題を一つずつ進める。 ・ 個人で進めるだけでなく、クラスメイト、教員の助けを受けながら進めてもよい。 ・ 音楽担当教員に課題のチェックを受けたら、練習記録を記入してもらおう。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽譜作成ソフトと文章作成ソフトを使って作成。
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題は左手のみ→両手を使って→サミング(裏側の穴に少しすきまを作り1オクターブ高い音を出す)と順番に難しくなるように設定。 ・ なるべく生徒が自分だけで進められるように、A3ですべての情報が収まるように配置。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 自分で楽譜を見て、自分の力で進められる生徒が増えた。
- ・ 自分だけで進められる生徒が増えたことで、音楽担当教員が個々の生徒の進捗状況を把握し、それぞれにアドバイスを行う時間が増えた。

教材教具名	報告・連絡・相談ワークシート (実習用)	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	校内実習	現場実習 高等部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告、連絡、相談を行うための文例を理解すること。 ・ 実際に声に出して、報告、連絡、相談の練習をすること。 ・ 報告、連絡、相談する際に適した声量について理解すること。 			

教材教具の概要



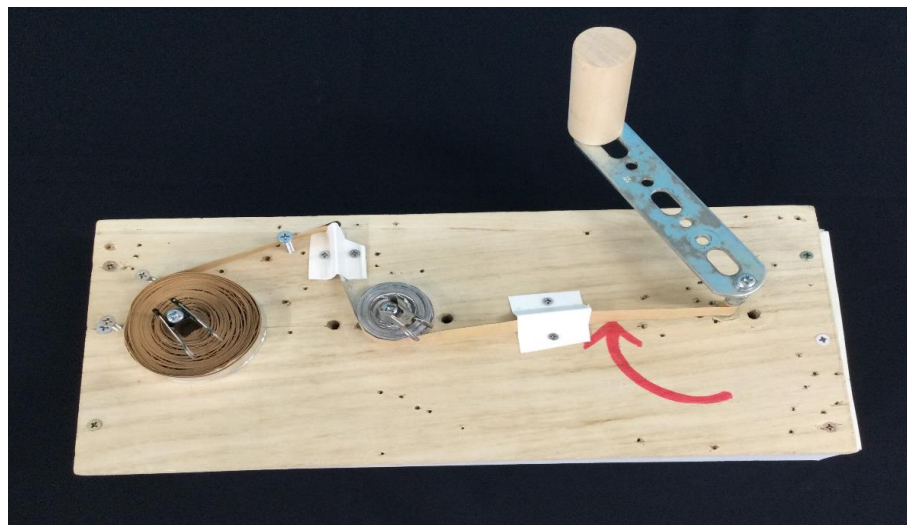
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ スライドをもって場面を理解させた上で、文例を基に教員が手本を見せる。 ・ 生徒同士をペアにし、文例を基に報告、連絡、相談を実際に声に出して行わせる。 ・ 報告、連絡、相談それぞれでレベル1及びレベル2の課題があるので、レベル1をクリアできればレベル2に取り組む。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ パワーポイント、プリント
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告、連絡、相談の行い方を具体的な例文で示したこと。 ・ 課題にレベル付けを行い、理解度や進度に合わせて、内容を組み立てられるような内容としたこと。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 報告、連絡、相談の違いをはっきりと伝えることができ、生徒も理解しやすかった。
- ・ 報告、連絡、相談の基礎を学び行う機会を設けることができ、その後の実習でのコミュニケーションが円滑になった。
- ・ 適切な声量についても、考える機会を設けることができた。

教材教具名	アルミ巻き取り機	分類	授業	
		対象授業等 (内容) (学部)	校内実習	高等部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・アルミはがし作業(アルミと紙を分別する作業)を、レバーを回す操作で行う。 			

教材教具の概要



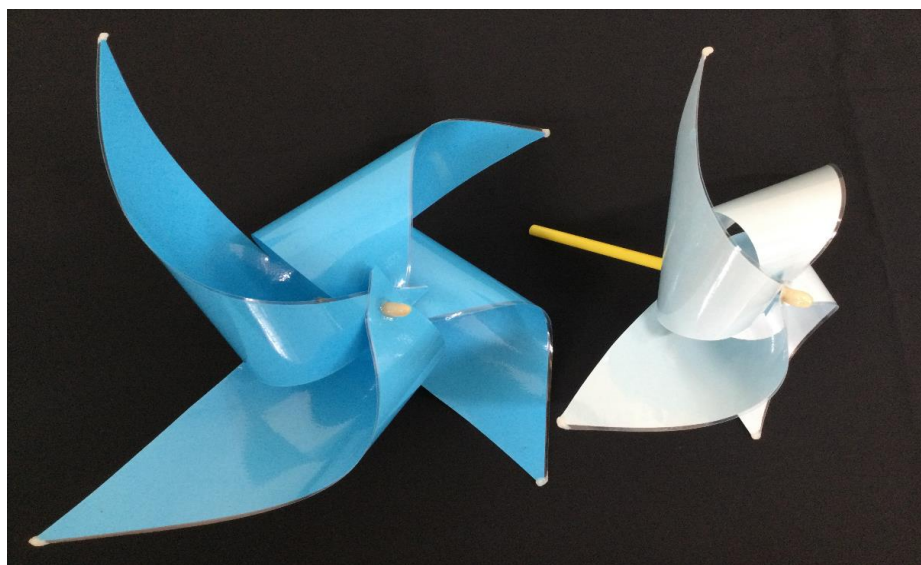
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・教員が、アルミのテープをセットする。レバーを回転させてアルミを台紙からはがす。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・木材、プレート、ネジ、ボルト、ナット、リング、牛乳パック、クリップ
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・アルミの粘着面を外に向け、粘着力で巻き取れるようにした。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・はがし作業が難しい又はモチベーションが持ちづらい生徒が、回転させるという操作で作業を進めることができた。

教材教具名	風車	分類	Stage I その他	
		対象授業等 (内容) (学部)	個別課題	小学部
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊び道具や物に興味関心をもつことができる。 ・ 風車が回る様子を注視することができる。 ・ 息を吹きかけ、風車を回すことができる。 			

教材教具の概要



使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ ストローに差し込み、自然の風に向きを合わせて遊ぶ。 ・ 雨の日は、扇風機の風を利用して遊ぶ。
材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再利用紙、色上質紙、色画用紙、ラミネート、ボンド、竹ひご等、ストロー、固めの穴の開いた教具(ストローにかわり使用)
工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全に遊べるように、尖っている部分を切り取ったり、ボンドで補強したりした。 ・ 何回も遊べるように丈夫な風車を作成した。 ・ 実態により、ストローではなく、硬めの穴の開いた教具を利用した。子どもにとっても持ちやすくなった。

使ってみてよかったところ、効果等

- ・ 注視する時間が、少し増えた。
- ・ 風車を持って遊ぶことができ、子どもが自分で遊ぶ道具が一つできた。
- ・ 丈夫な物を作ることによって、何度も遊ぶことができた。

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等
#N/A
#N/A
#N/A

令和4年度

教材教具名	#N/A	分類	#N/A	#N/A
		対象授業等 (内容) (学部)	#N/A	#N/A
ねらい	#N/A			
	#N/A			
	#N/A			

教材教具の概要	
使用方法	#N/A #N/A #N/A
材料	#N/A
工夫点	#N/A #N/A #N/A

使ってみてよかったところ、効果等	
	#N/A
	#N/A
	#N/A